

平成30年度第2回広島大学病院医療安全監査委員会報告書

広島大学病院医療安全監査委員会規則第3条に基づき、監査を実施しましたので、以下のとおり報告します。

1. 監査の方法

広島大学病院医療安全監査委員会規則第3条に基づき、広島大学病院における医療安全に係る業務の状況について、以下のとおり管理者等からの説明及び聴取の方法によって報告を求めることにより、監査を実施した。

- ・日 時：平成31年3月25日（月）13：28～14：26
- ・場 所：広島ヘリポート（広島市西区観音新町4丁目10番2号）
- ・委員長：渡邊 弘司（広島県医師会 常任理事）
- ・委 員：福永 宏（福永宏・福永孝法律事務所 弁護士）
- ・委 員：中川 圭（認定NPO法人乳がん患者友の会きらら 理事長）

2. 監査の内容及び結果

（1）全死亡事例の調査について

死亡事例の報告、全死亡症例の把握・検証、デスカンファレンスの実施及び管理者への死亡事例の報告体制について、適正に対応していることを確認した。

（2）巡視：院外での保守点検（ドクターヘリ搭載機器）について

ドクターヘリ搭載機器の保守点検方法等を確認した。

3. 総括

広島大学病院の医療安全に係る業務について監査を実施したが、適正な管理がなされていたと認める。

今後も医療現場において、より一層、医療安全管理体制の充実に努められたい。

平成31年3月30日

広島大学病院医療安全監査委員会

委員長 渡邊 弘司